

2025年度 ニチキッズさくらばし保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～1月30日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月2日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	『おもいっきり遊ぶ、おもいっきり学ぶ』の保育理念に基づき職員一同日々の保育に取り組んで来たが、より遊びこめるように子ども達と共に楽しんで保育に取り組む姿勢をこれからも大切にしていきたい。
子どもの発達援助	子ども一人ひとりの発達状況を保護者と共に確認し合い、出来たことを認め向上させていけるよう努めた。今後も子ども達がやる気を起こせる励ましかかわり方を行っていくようにする。
保護者に対する支援	子育てに対して保護者の方が、前向きに取り組んでいただけるように朝夕の送迎時などでコミュニケーションをとり、相談しやすい雰囲気づくりを心掛けてきた。連絡帳だけでなく、懇談会などの開催により、子どもの頑張っている姿を積極的に伝えていく機会を多く持つようにする。
保育を支える組織的基盤	職員全員で、子ども一人ひとりに対する支援の仕方について話し合いを深めてきたが、保育者として質を向上させていけるように日々のミーティングでの共通理解を大切にしながら常に努力をしていきたいと考える。

総評
子どもを真ん中に考えて、子どもの気持ちを常に主体的に受け止め、落ち着ける環境を作っていけるようにしていかなければならないと感じた。様々な行事においても日常の子ども達とのかかわりの中から生まれてきたものを大切に、子どもの思いを広げていく方法や技術を保育者として身に付け、質を向上させていけるように職員全員で切磋琢磨して日々の保育に取り組んでいきたい。 保護者の方との連携を大切に相談していただければ、安心して子ども達を預けていただける保育園づくりをめざしていくようにする。